

令和5年度病害虫発生予察注意報第13号

令和5年10月2日
愛 知 県

作物名：野菜類、花き類
病害虫名：オオタバコガ

1 発生地域 県内全域

2 発生程度 多い

3 注意報発表の根拠

- (1) 9月下旬にキャベツほ場で実施した巡回調査（10地点20ほ場）において、本虫の寄生株率は3.3%（平年0.3%、前年0.2%）で過去10年間と比較して最も高い。
- (2) フェロモントラップの9月第1半旬から9月第5半旬までの総誘殺数（図）
 - ・長久手市（野菜ほ場）13頭（平年2.7頭、前年1頭）で、過去10年間と比較して最も多い。
 - ・碧南市（ニンジンほ場）325頭（過去7年平均142.0頭、前年149頭）で、過去7年間と比較して最も多い。
 - ・豊橋市（キャベツほ場）298頭（平年193.3頭、前年239頭）で、過去9年間と比較して最も多い。
 - ・田原市（キャベツほ場）345頭（平年151.0頭、前年156頭）で、過去10年間と比較して最も多い。
- (3) 9月28日名古屋地方気象台発表の1か月予報によると向こう1か月の気温は、高いと予想されており、本虫の発生に好適な条件である。

4 防除上注意すべき事項

- (1) 茎、花蕾、果実あるいはキャベツ等の結球部に食入した幼虫や、齢が進んだ幼虫に対しては薬剤の効果が著しく低くなるため、若齢幼虫のうちに薬剤防除を徹底する。
参考：農林水産省農薬登録情報提供システム (<https://pesticide.maff.go.jp/>)
- (2) 被害残渣は、卵や幼虫が付着している可能性があるため放置せず適切に処分する。
- (3) 本虫は寄生範囲が広く、ほ場周辺の雑草は増殖源になるため除去する。
- (4) 施設栽培では成虫の飛び込みに注意し、開口部を防虫ネットで被覆する。
- (5) 今後もほ場への飛来が続くことが予想されるため、薬剤防除後もこまめにほ場を巡回し、発生状況に注意する。

5 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室
電話 0561-62-0085 内線471

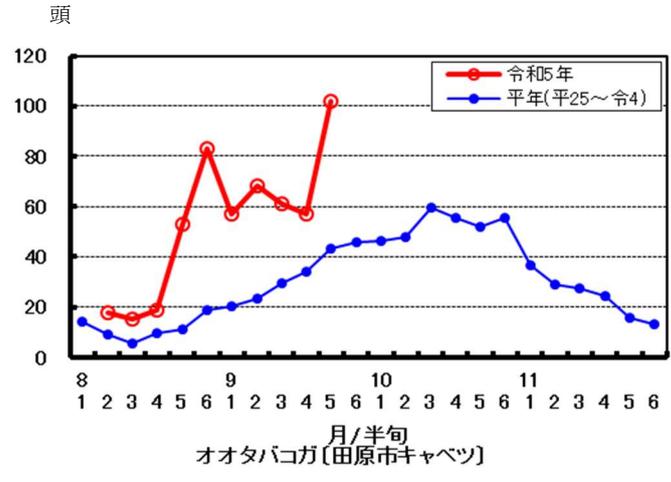
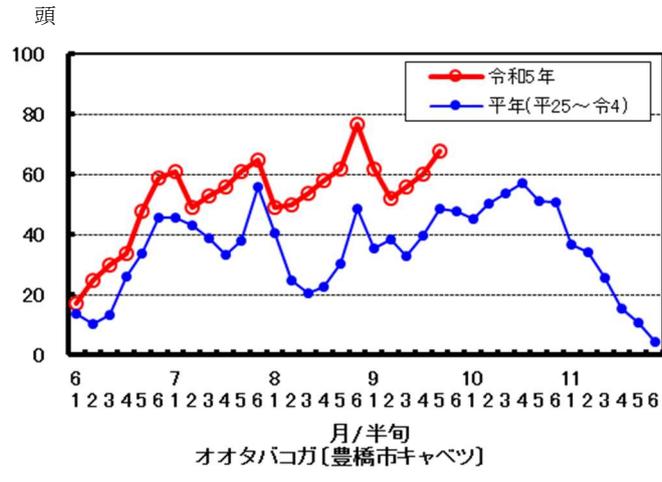
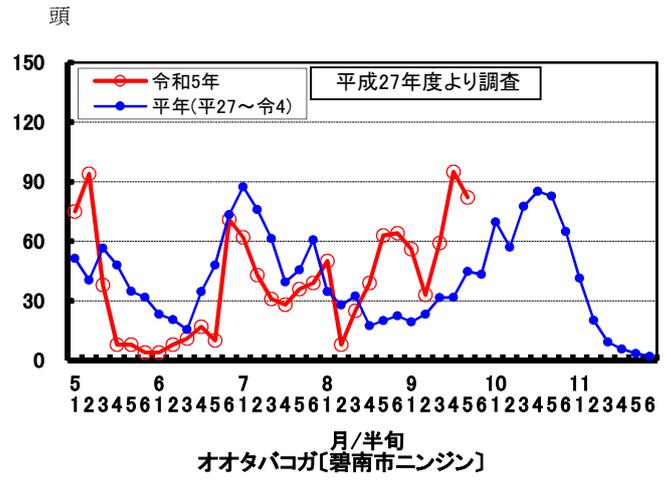
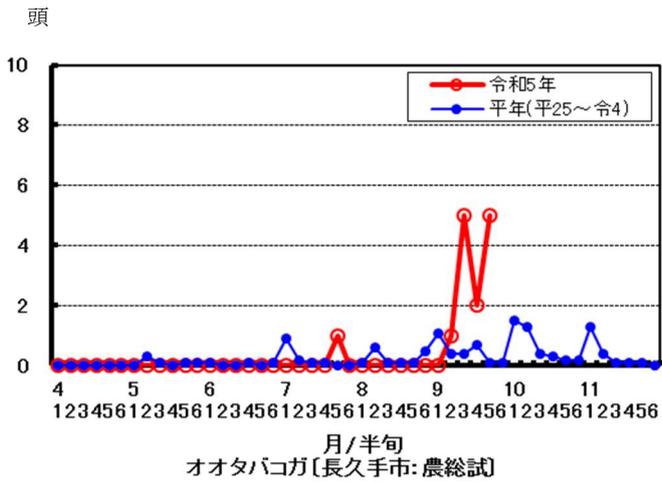


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺数